

府大の隣りの 世界遺産

- ニサンザイ古墳 -



「諸用控」より

府立大学中百舌鳥キャンパスの西門を出てすぐ左手にあるのが「ニサンザイ古墳」。前方後円墳の後円部が見えています。2019年7月に世界文化遺産に登録された「百舌鳥・古市古墳群」の構成資産の一つです。

今回は、築造から約1,400年後の幕末・明治初期(19世紀後半)の様子が窺える史料を「和泉国大鳥郡土師村文書」の中から展示します。安政7年(1860)「土師村絵図」・明治8年(1875)「諸用控」・同年「忘備録」です。特に「諸用控」の絵図は、石棺の所在を示す初の史料です。

2020年4月8日(水)～9月24日(木)

経済・経営・法律系図書室(B3棟6階)